

作業台キャビネット(D-3Z型、D-4Z型・ロッカー(KF-W型))

作業台下棚(HLT型)

このたびはユニオンスチール作業台用オプション(下棚、キャビネット、ロッカー)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。下棚を付けることにより、作業台下の空間を有効活用できます。また、引出しはオールロック式で、取り外し自由な仕切り付きのキャビネット、ロッカーを取り付けることにより、小物管理にご利用いただけるオプションとして未永くご使用いただけます。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい)

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使い方をすると「死亡または、重症を負う可能性が想定される」内容を説明しています。」

■ 傾いた状態で作業台に取り付けしないで下さい。

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして、怪我をする恐れがあります。

■ 側面や正面から大きな力をかけしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■ 引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■ 一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■ 用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■ 表示荷重以上の荷重をかけしないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

注意

誤った使い方をすると「障害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。」

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■ 一部に集中荷重をかけしないで下さい。

■ 引出しの切断、改造をしないで下さい。

引出しが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■ 引出しの底面・内側を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■ 化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■ 引出しの角に足などをぶつけないようにして下さい。

引出しが破損・変形したり、怪我をする恐れがあります。

D-3Z型・D-4Z型・KF-W型 キャビネット・ロッカー取付方法

GW型、HW型、UT型、DW型対応

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細



① キャビネット…1台 (D-3Z, D-4Z, KF-W)



② キャビネット取付金具…4個 (GW型用 UT・HW・DW型用)



③ ボタンボルト…8本 (M8×15)

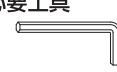


④ ナット…4個 (M8)



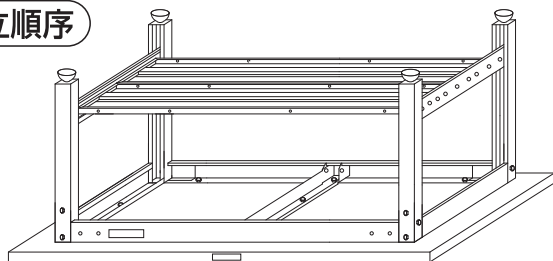
⑤ SW…8個 (M8)

必要工具



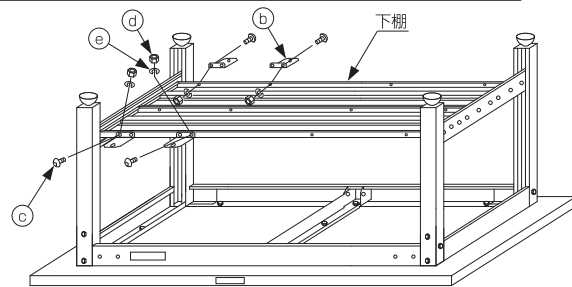
六角レンチ…1本 (対辺5)

組立順序



GWP-1575

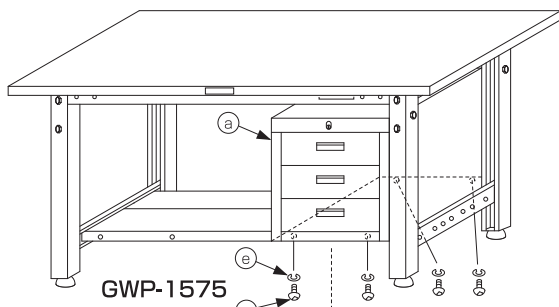
I 下棚取付方法に従って、2枚の下棚を取付けて下さい。



GWP-1575

II 作業台を逆にに向けた状態でキャビネット取付金具②を下棚の穴に合わせ、ボタンボルト③を差し込み、SW⑤とナット④で仮止めをして下さい。(4ヶ所)

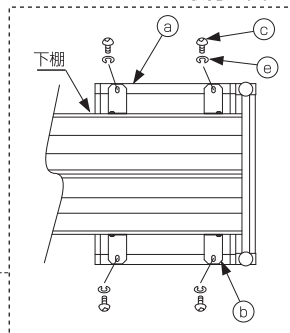
※GW型のキャビネット取付金具は各外側の穴を利用して下さい。



GWP-1575

III ① 作業台を起こし、キャビネット①を下棚の上に乘せ、キャビネット取付金具②の穴をキャビネットのナットに合わせて、ボタンボルト③とSW⑤で仮止めをして下さい。(4ヶ所)

② 仮止めした全てのボタンボルト③を六角レンチでしっかりと締め付けて下さい。



IIIの裏面図

仕様

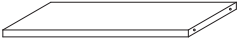







品番	色	寸法(mm)
D-3Z	グリーン	457×660×415
D-3ZW	ホワイト	457×660×415
D-4Z	グリーン	457×660×415
D-4ZW	ホワイト	457×660×415

品番	色	寸法(mm)
KF-W	グリーン	457×660×415
KF-WW	ホワイト	457×660×415

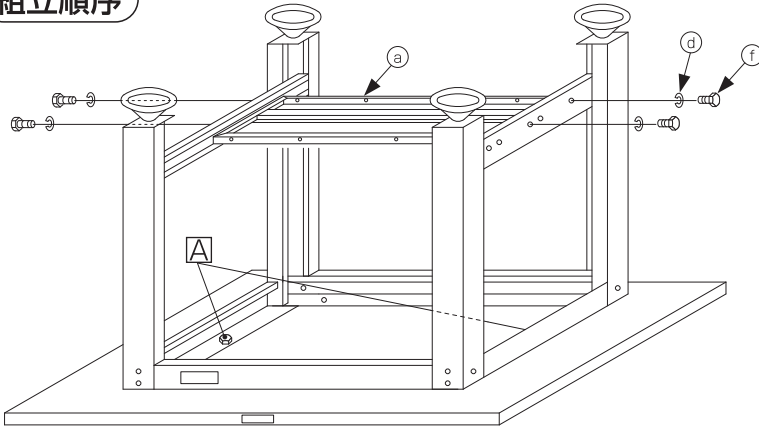
GW型・UT型・HW型・DW型 下棚取付方法

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細	必要部品			必要工具
 a) 下棚…1枚	 b) キャップボルト…2枚 (M6×12)	 c) ナット…2個 (M6)	 d) SW…4個 (M6)	 スパナ(対辺10)…1本  六角レンチ(対辺5)…1枚
	 e) PW…4個 (M6)	 f) 六角ボルト…4本 (M6×12)		

組立順序



HW-1200

図-1

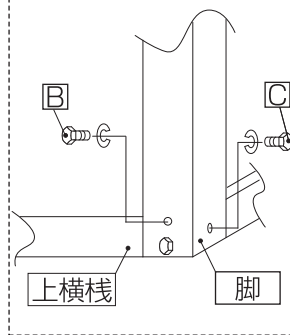
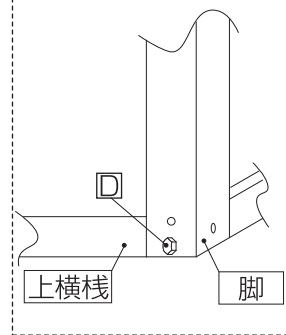


図-2



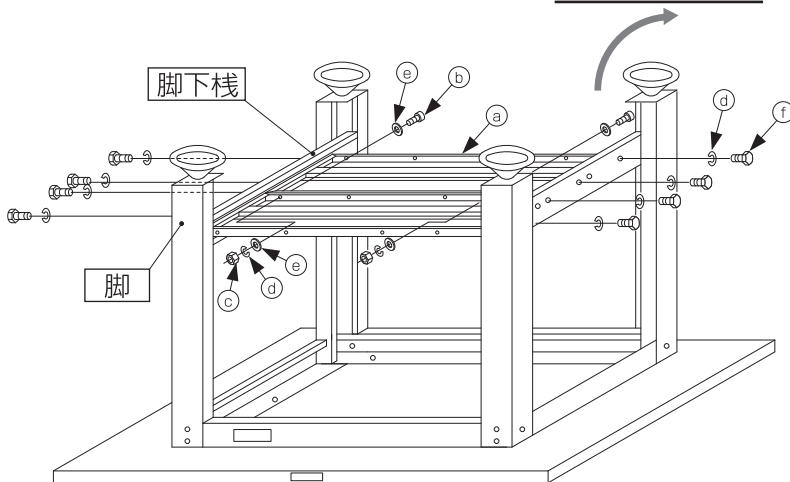
I ① 作業台を逆さにして、既に付いている下棚の六角ボルトを全て取り外して下さい。(左右各2ヶ所)

※GW型の場合は下棧になります。

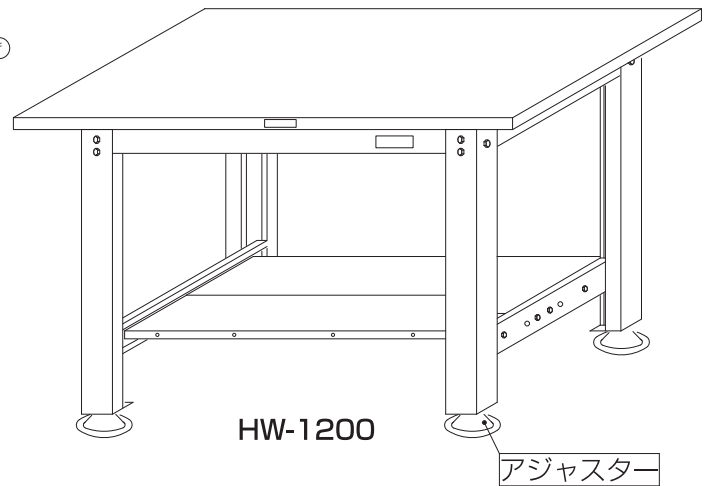
② 脚部の六角ボルトA(左右各1ヶ所)を緩めます。 ※脚を開き加減にする

II ① 図-1のように脚部の六角ボルトBとCを取り外して下さい。(左右各4ヶ所)

② 図-2のように脚部の六角ボルトDを緩めて下さい。(左右各1ヶ所)



HW-1200



HW-1200

III ① 脚部を開き加減にし、下棚aを脚下棧の間にはめ込み、穴位置を合わせて六角ボルトfとSWdで仮止めをして下さい。(左右各4ヶ所)

② 下棚a2枚の両端の穴にキャップボルトbとPWeを差し込み、ナットc、SWd、PWeで仮止めをして連結させて下さい。(2ヶ所)

③ 仮止めたボルトおよび緩めた全てのボルトを締め付けて下さい。

注) 下棚aを取付ける際は既に取付けてある下棚の落下にご注意ください。

IV 締め付け完了後、作業台を起し、任意の位置に設置しアジャスターで水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **50kg**

品番	色	寸法(mm)	品番	色	寸法(mm)
HLT-900	グリーン	754×250×30	HLT-1500	グリーン	1354×250×30
HLT-900W	ホワイト	754×250×30	HLT-1500W	ホワイト	1354×250×30
HLT-1200	グリーン	1054×250×30	HLT-1800	グリーン	1654×250×30
HLT-1200W	ホワイト	1054×250×30	HLT-1800W	ホワイト	1654×250×30

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603番(代)
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製